

LHDプラズマ実験予定表

作成/更新者

田村直樹

実験日	本日の実験テーマ														
2024年 5月29日(水)	水素分子バンド発光の研究、入射イオン角のマイクロレンチ測定とダイバータ表面でのボロン析出 アルヴェン波と相互作用する高速イオンの位相空間構造														
実験番号	実験セッショングループ				セッションコーディネーター										
1371	MAP/IA				本島巖[2142] / 鈴木千尋[2255] 小川国大[2229] / 關良輔[2201]										
実験スケジュール	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
		励磁	[MAP]				[IA]		減磁						
実験内容、条件															入射ガス種
[MAP](10:30 ~ 14:45) ECH, NBI 10:30-12:30 水素分子バンド発光の研究 (S. Brezinsek(FZJ), 後藤基) 12:33-14:03 入射イオン角のマイクロレンチ測定とダイバータ表面でのボロン析出(S. Abe(PPPL), 増崎) 14:06-14:12 NBI校正(3ショット) 14:12-14:42【磁場配位変更: 3.6m, 2.75T --> 3.75m, 0.75T】 シーケンス:3分 # Option Polarity Rax(m) Bax(T) gamma Bq(%) Subcooled 1 CCW 3.6 2.75 1.2538 100.0															H2,Ar
[IA](14:45 ~ 16:45) ECH, NBI 14:42-16:45 アルヴェン波と相互作用する高速イオンの位相空間構造(永岡) シーケンス:3分 # Option Polarity Rax(m) Bax(T) gamma Bq(%) Subcooled 1 CCW 3.75 0.5 1.2538 100.0 2 ✓ CCW 3.6 0.5 1.2538 100.0 3 ✓ CCW 3.6 0.75 1.2538 100.0															H2
コンディショニング															
前夜GD: なし, 当夜GD: He, Divクライオ: あり															
特記事項															
磁性体の持込規制(持込書類による確認) (MAP) 磁場変更前にCXCSのシャッターを閉止すること 【LHD実験実施時注意事項】 (id:724) 不純物: ガスパフ (id:734) プローブ: HDLPのLCFSへの挿入 (id:752) NBI: 低磁場放電への入射 (id:760) 試料等挿入: 試料駆動装置による材料試料のダイバータプラズマへの曝露 (id:762) 不純物: パウダードロップ															

実験及び緊急時の体制

<実験体制>

<緊急時の体制>

	自衛消防隊 地区隊隊長	坂本隆一	[2148]
実験責任者	自衛消防隊 地区隊隊長代理	田中謙治/林浩己	[2226/2100]
コーディネーター#1	記録確認	本島巖/小川国大	[2142/2229]
実験実施者			
ECH	制御室連絡員 A	西浦正樹	[2184]
コーディネーター#2(NBI補助)	制御室連絡員 B	鈴木千尋/關良輔	[2255/2201]
ガスパフ・真空・計測シャッター	電源系統把握	C/A	
LID電源		河合将照/長原一樹	[2107/2479]
コイル電源		鷹見重幸	[2089]
低温		大場恒揮	[2093]
中央制御		野々村美貴	[2097]
実験LAN		井上知幸	[2094]
データ処理		大砂真樹	[2303]
放電洗浄		増崎貴/時谷政行	[2168/2143]
[A]	ガスパフ・真空・計測シャッター	長原一樹/河合将照	[2479/2107]
[B]	ガスパフ・真空・計測シャッター	中川翔/千村大樹	[2103/2111]
[C]	ガスパフ・真空・計測シャッター	加藤ひろみ/柳原悠人	[2108/2105]

非常時の連絡先

自衛消防隊 統括管理者:	長壁正樹[2215]	(代行者) 藤堂泰[2002]
現場対応班長:	鈴木直之[2109]	(副) 渋谷真之[2294]
LHD部門長:	坂本隆一[2148]	
放射線取扱主任者	佐瀬卓也[2083]	
放射線管理室長	小淵隆[2302]	(代理) 田中将裕[2087]
防災センター:	[1111]	
制御室:	[2442,2445]	
危機管理指揮本部:	専用無線[CH11]	専用電話ポリコム[1002]